

ひきやま

○名古屋市立引山小学校の児童のみなさんが、工事現場で働く建設機械の迫力を間近で体感していただきました。
○また、災害復旧支援で活躍する災害対策用機械の見学・操作体験を通じて国土交通省の災害支援の取り組みについて学んでいただきました。

- 内 容 建設機械の見学、災害対策用機械の見学・操作体験
- 日 時 令和7年11月18日(火)10:00～11:00
- 場 所 中部技術事務所構内（名古屋市東区大幸南1-1-15）
- 参加者 10名 名古屋市立引山小学校（2年生:1名、3年生:1名、4年生:1名、6年生:2名、教員:3名）
（株）山田組（2名）※引山小学校が環境パートナーシップ（EPOC）に加入している（株）山田組を通じて申込



DXセンターより遠隔操作



対策本部車より遠隔操作



対策本部車より遠隔操作

【↑バックホウ 遠隔操作体験（教員）】

参加者の感想

- 排水ポンプ車からの水の勢いにびっくりした。
- 照明車のリモコン操作ができてうれしかった。
- 車（対策本部車）が広いお部屋になってすごいなと思った。
- 貴重な体験ができた。



【↑対策本部車 操作体験（児童）】



【↑排水ポンプ車 操作体験（児童）】



【↑照明車 操作体験】



中部技術事務所
マスコットキャラクター
「エコチュウ」